

独自の水質目標設定 横浜市



横浜市水道局は、国の水質基準を上回る独自の水質目標を設定(下表参照)、水源から蛇口までの総合的な施策実施する「安全でおいしい水推進事業」を進めることを明らかにしました。15年度市民アンケート調査でカルキ臭など水質への不安が高い結果になったことを受けたもので、良好な原水水質の確保、浄水処理のレベルアップ、カルキ臭の解消、送配水施設の改善、鉛管改良の促進、貯水槽水道の水質改善を実施することにしています。また、この推進事業の一環として、給水栓での水質監視を強化するため、自動水質測定装置を導入、貯水槽の残留塩素濃度調査なども実施するとのことです。

	項目	横浜市独自の水質目標		
		目標値	現状(H15)	
おいしさ	残留塩素	平均 短期 0.5mg/L以下 長期 0.4mg/L以下	平均 0.62mg/L	
	かび臭	2-メチルイソボルネオール	最大値として 短期 3ng/L以下 長期 0ng/L	最大 0ng/L
		ジェオスミン	最大値として 短期 3ng/L以下 長期 0ng/L	最大 9.6ng/L
	有機物(TOC)	0.5mg/L以下の率 短期 25% 長期 100%	0.5mg/L以下の率 12%	
	臭気強度	1TON以下の率 短期 75% 長期 100%	1TON以下の率 56%	
	カルキ臭苦情件数	年間の苦情件数 短期 100件以下 長期 50件以下	150件	
	安全	鉛	0.001mg/L以下の率 短期 90% 長期 100%	0.001mg/L以下の率 83%
消毒副生成物(トリハロメタン)		0.015mg/L以下の率 短期 75% 長期 100%	0.015mg/L以下の率 58%	

短期は5年、長期は10年後の目標

資料:2005年2月24日付 日本水道新聞

生活環境箇所 小林 正幸

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

